



一年間お世話になりました

校長 勝本 祥治

三月も中旬を過ぎ、暖かく感じる 指宿枕崎線の電車も走ります。また、日が多くなってきました。学校の花 海が近く、崖地も多いです。まず、事壇では、ツルコザクラやリビングス 故や災害から身を守るための安全指 導の充実を継続してきました。次に、 トンデージー、キンギョソウ、マ 導の充実を継続してきました。次に、 ガレットなど、ピンクや白、赤、黄 自分だけでなく他者の命を大切にす などは一足先に咲き始め、すでに散った 教育、道徳教育にも力を入れてきま 桜の木もあります。

本年度は六年生が不在のため、卒 子供たちの学校生活の様子から伺う 業式がありません。そのため、残す ことができますことを大変うれしく思 学校行事は、二十五日に該当学年の いま。今後も学校の課題をしっかりと 学業が修了したことを祝う修了式と 握し、それを解決できるよう お世話になった教室などに感謝の気 職員一丸となって取り組んでいき 持ちで行う大掃除のみとなりました。 たいと思います。

今年度を振り返ってみると、新型 いよいよ令和五年度も終わります。 コロナウイルスやインフルエンザ、 保護者・地域の皆様には本校の教育 咽頭結膜熱、感染性胃腸炎などの流 活動に御理解・御協力を賜り誠にあ 行に悩まされながらも、前之浜小学 りがとうございました。令和六年度 校との合同修学旅行も計画通りに実 は入学式もなく、全校児童十四人で 施することができたり、運動会や学 スタートする予定です。学級減・教 習発表会も地域と合同で開催するこ 員定数減も想定されており、これま とができたりました。コロナ禍前 以上に、行事等の工夫・改善が必 要になってきます。令和六年度も、 毎日元気に登校し、笑顔で下校して ますます充実した教育活動が推進で きました。

この一年間、子供たちには、命を 御協力・御支援賜りますよう、よろ 大切にすることを話してきました。 しくお願いいたします。

鹿児島市立 生見小学校
鹿児島市 喜入生見町 1365番地
TEL-343-0009

お別れ遠足 (千貫平登山)

1日(金)にお別れ遠足として千貫平自然公園に向けて登山をしました。生見小学校の特色ある伝統的な行事のひとつです。桜島から開聞岳までの薩摩半島と海を挟んで大隅半島を縦断的に一望できる千貫平自然公園は、学校から約7km弱歩いたところにあります。そこに向かって1年生から5年生までの全校児童で登山するこの行事は、お互いの絆を深め、よい思い出をつくることのできる行事です。

学校を出発して2時間半、全員で声をかけて、ペースもみんなで合わせながら歩いて、頂上の展望公園まで登りことができました。公園では、おいしいお弁当やおやつを食べた後、総務委員会が中心となってみんなで遊ぶ企画をし、「ぼっけん」をして遊びました。登った後も遊びに夢中な子どもたち。元気いっぱいでした。その後、学校に向かって下山。帰り道も子どもたちはとても元気でした。



みんなで登りました。



みんなでならんで歩いて頂上へ！



総務委員会が企画して、みんなで「ぼっけん」を楽しみました。

今月の一句
あずきもち
かおがにっこり
もう一こ
岩本 胡桃

今月の一句
ふゆのかぜ
はっばとせ
びゅうびゅう
古殿 梨桜

- ### 【4月の主な行事予定】
- 8日(月) 新任式・始業式
 - 9日(火) 身体計測、視力・聴力検査
 - 10日(水) 委員会活動(編成) 知能検査(2・4・6年)
 - 11日(木), 12日(金) 標準学力検査(2・4・6年)
 - 16日(火), 17日(水) 家庭訪問, 尿検査
 - 18日(木) 全国学力・学習状況調査(6年) 移動図書館
 - 19日(金) 学級PTA, PTA総会, PTA全体会
第1回学校運営協議会
 - 24日(水) 委員会活動
-

校内持久走大会

2月22日(木)に校内持久走大会を行いました。この日は、朝のうちは天候が不安でしたが、雨が上がり、実施することができました。

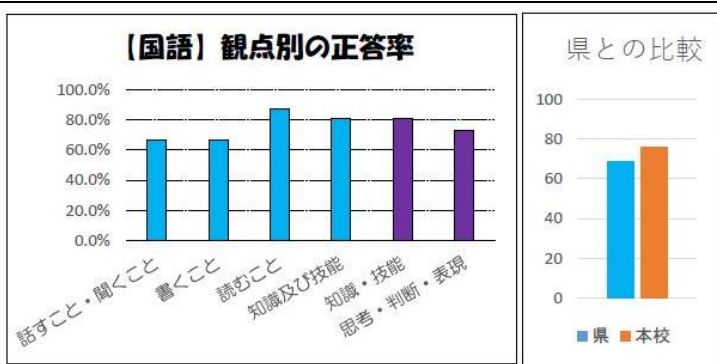
子どもたちは、これまで朝の体力づくりの時間や体育の授業で練習に励んできました。当日は、保護者や児童クラブの先生、地域の方などたくさんの方々から子どもたちの力走に温かい声援を送ってくださいました。「がんばれ!」「ラストスパート!」など、たくさんの方の声援に後押しされ、子どもたちもいつも以上に力を発揮して、練習での自己ベストを更新する児童が多くいました。

御多用な折、応援に駆けつけてくださった皆さん、ありがとうございました。

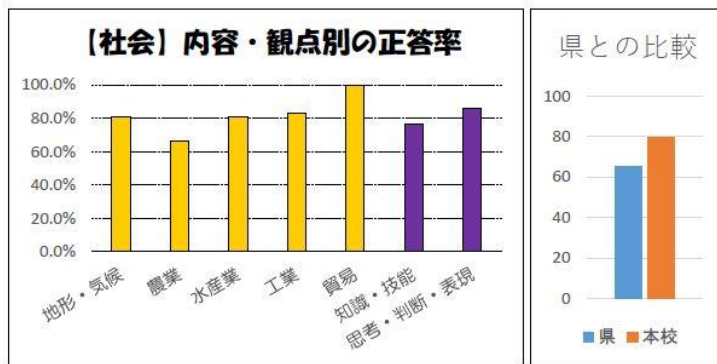


令和5年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

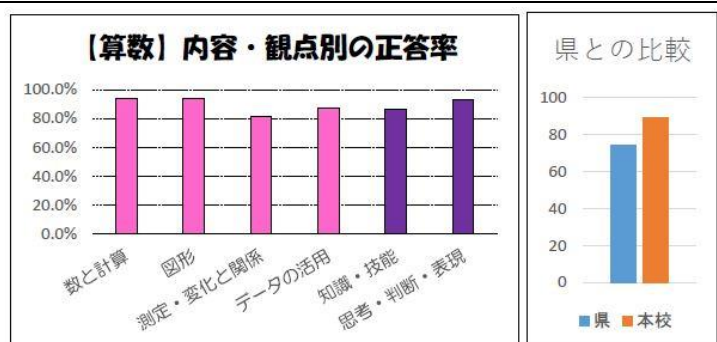
本調査は、令和6年1月、5年生を対象に行われました。本校の5年生の全体通過率は、県平均を上回っています。この調査結果は、子どもたちの学力の一部を示したものではありませんが、これまで積み上げてきた結果であると考えます。また、この結果は平均値であり、問題によっては誤答の多いものもあります。子どもたちの力をさらに伸ばしていくために、成果と課題をしっかりと分析し、今後の授業改善を図っていききたいと思います。



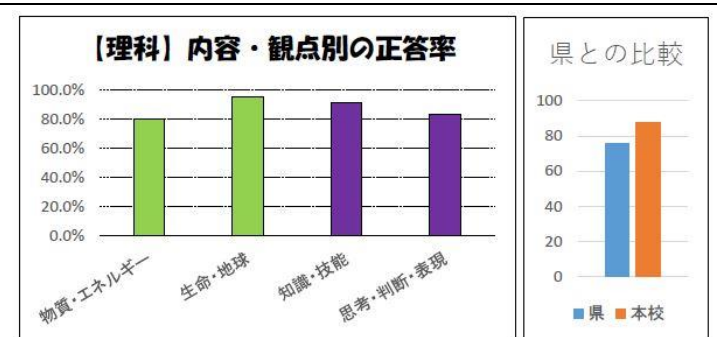
国語は、「読むこと」、「知識及び技能」で8割を超える正答率でしたが、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」に課題が残りました。「書くこと」については、日頃から取り組んでいる俳句タイムや日記課題、学習活動や行事等での感想に取り組ませ、それを生かした交流活動をととして、表現力の向上に努めていきます。「話すこと・聞くこと」については、俳句タイム等の様々な発表の場をととして、語彙力・表現力を高める「話す・聞く」活動に力を入れていきます。



社会に関する基本的な学習内容の理解については、よく理解できているものの、「農業」に課題があります。地形や気候との関係を合わせながら理解を深め、身近なこととして捉えられるように再度内容を確認していきます。また、社会科での学習だけではなく、日常生活の中で多くの情報を取捨選択できるように、学習した内容と結び付けたり、経験したことを合わせて考えたりしながら、知識・技能の定着を図っていきます。これからは、政治・経済、社会情勢など時事問題にも関心をもち、広い視野で見聞を深めてほしいです。



算数は、どの内容も8割を超える正答率で、「数と計算」「図形」においては、9割を超えており、よく理解できています。その中で「測定・変化と関係」においては、生活の中での活用場面等に触れながら、学習内容を結び付けられるような課題を繰り返し反復して、定着を図ります。また、これまで学習したり、新たに習得したりした知識・技能を生かして多角的・多面的な見方や考え方など、算数科における思考力・判断力・表現力をさらに伸ばしていきます。



理科は、どの内容も8割を超えていて、よく理解できています。理科の基礎的な用語や基本的な知識をしっかり押さえて理解していることにより、その知識を生かして思考力や表現力が備わってきたものと考えられます。さらに力を伸ばすために、予想→観察・実験方法の立案→観察・実験→結果の検証→まとめの過程において、科学的思考を働かせながら児童同士で協働的に追究させる活動を通して、思考力、判断力、表現力を育てていきます。